

広報 やまぞえ

活力と笑顔あふれる 自立のむらづくり

Graph Yamazoe Apr 2010.vol.523

広報やまぞえ平成22年(2010年)4月発行
編集・発行 奈良県山添村
〒630-2344 山添村大字大西151番地
Tel 0743-85-0041 Fax 0743-85-0219
E-mail:fureai@vill.yamazoe.nara.jp
<http://www.vill.yamazoe.nara.jp/>

4

春爛漫 満開の桜まつり

天気にも恵まれ、絶好の行楽日和となった4月4日、カントリーパーク大川で行われた『桜まつり』には、満開の桜を見ようと大勢の人が訪れました。

会場には、地域のみなさんの協力によって屋台が立ち並び、催し物も盛りだくさん。訪れた観光客は、穏やかな春の一日を満喫したことでしょう。

もくじ

平成22年度予算について	P 2~5
議会だより	P 6~8
医療助成制度の拡充について	P 9
子ども手当について	P 10
国民健康保険の税率決定について	P 11
生ゴミ処理機購入補助金についてほか	P 12
課再編に伴う庁内配置変更について	P 13
村職員人事異動についてほか	P 14
みんなの広場	P 15
今月の情報ほか	P 16~20

平成22年度

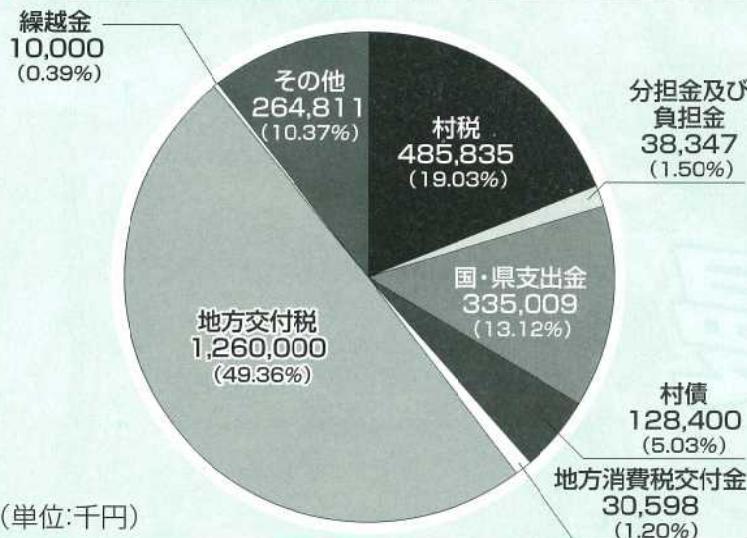
予算成立

平成22年度予算が、3月23日に行われた第1回村議会定例会において、可決成立しました。

私たちが納めた税金がどんな事に使われるのか。山添村はどんな村づくりをして、どんな将来をめざしていくのか。今年1年間の山添村が歩んでいく方向を決めるのが予算です。その平成22年度予算の概要をお知らせします。

総務課財政係 85-0416

一般会計歳入 2,553,000千円



村 税：村民の皆様に納めていただく村民税や固定資産税です。

分担金及び負担金：村が行う特定の事業の財源として、その事業の受益者から徴収されるものです。

国・県支出金：特定の事業の財源として、国や県から交付されるお金です。

村 債：国や県、金融機関から借り入れるお金です。

地方消費税交付金：地方消費税の中から交付されるお金です。

地方交付税：所得税など国が徴収する税金の中から自治体の財政状況に応じて交付されるお金です。

その他：ゴルフ場を利用する人から徴収するゴルフ場利用税など

平成22年度の一般会計、特別会計予算が、去る3月23日第1回村議会定例会で可決いただき成立しました。本年度の予算内容と編成にあたつて私の思いを述べさせていただきます。

一昨年の米国の金融不安に始まつた経済不況が一気に全世界へ広がり、昨年は政権も政権が交代するという大きな変化がありました。経済についても、やや回復したとも聞かれますが、依然としてその実感がないのも事実です。このような大変厳しい社会情勢ではありますが、平成22年度予算においては、限られた財源をいかに有効に執行するか、そして少しでも村民の皆様の幸せにつながるかを考え、より優先しなくてはならない事業を第一として、予算配分や事業内容の精査を行つたところでございます。

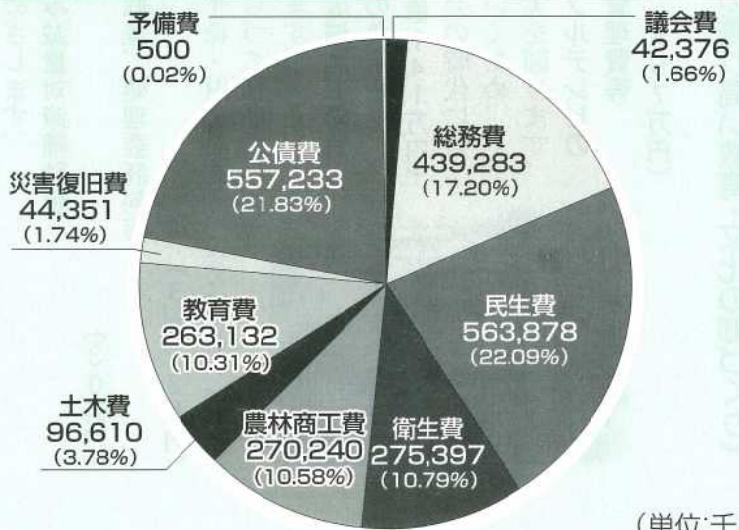
今年度の重要施策につきましては、少子高齢化が進展する中、子育てに夢を持ち安心して子どもを育てることができる環境づくりのために、18歳までのお子さんの医療費の無料化と、診療所の充実。また、地域農業振興のために、生産施設等の拡充への

「一人ひとりが笑顔で暮らせるために」
山添村長 深田剛久

議会費：議会運営のためのお金です。
 総務費：村の総括的な管理や自治振興などに使うお金です。
 民生費：少子化対策、その他社会福祉に使うお金です。
 衛生費：健康診断やごみ処理に使うお金です。
 農林商工費：農林道の整備及び農業経営の基盤強化に使うお金です。
 土木費：村道改良事業などに使うお金です。
 教育費：学校や公民館の運営など教育の振興のために使うお金です。
 災害復旧費：農林災害、公共土木災害、治山復旧のために使うお金です。
 公債費：村の借金を返済するために使うお金です。
 予備費：突発的な支出に備えるお金です。

一般会計歳出(目的別)

2,553,000千円

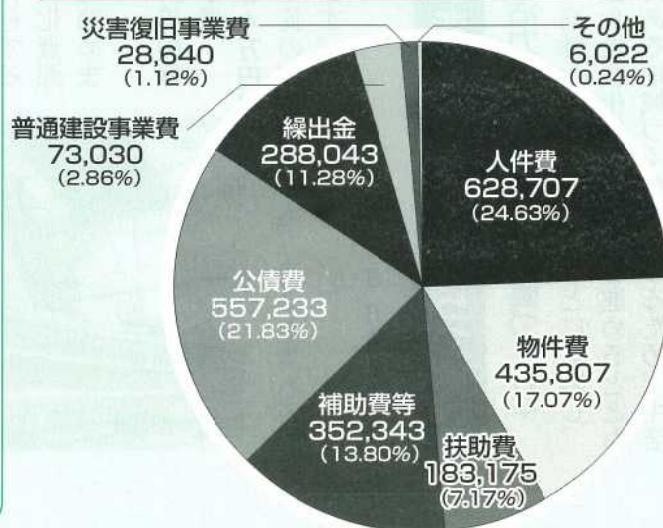


(単位:千円)

人件費：職員給与や議員報酬など。
 物件費：賃金や事務用品など消費的性質の経費など。
 扶助費：しうがい者、児童などの医療費援助や各種手当、生活扶助費など。
 補助費等：講師謝金など報酬費や保険料などの役務費、負担金・補助金などの行政上の目的で村から支出される経費です。
 公債費：村が借り入れた地方債の元金・利子など。
 繰出金：一般会計と特別会計、または特別会計相互間で支出される経費です。
 普通建設事業費：公共施設などの新增設の建設事業に必要とされる投資的経費です。
 災害復旧事業費：大雨、暴風、地震などの災害により被災した施設を復旧するための経費です。

一般会計歳出(性質別)

2,553,000千円



(単位:千円)

各会計別予算

区分	平成22年度予算額(千円)	増減率
一般会計	2,553,000	△0.3
特別会計	1,145,730	△0.4
国民健康保険	534,060	1.3
老人保健	1,150	△89.2
後期高齢者医療	44,180	6.4
簡易水道	149,260	△8.8
下水道	57,140	△1.0
介護保険	319,540	3.5
基幹水利施設管理	40,400	0.0
計	3,698,730	△0.3

支援及び、強い農業づくりに取り組み、今年度に本県で開催される茶まつり、美しい森づくりにも力を入れて参りたいと思います。今年は、平城遷都1300年の記念すべき年であり、それに因んだイベントを計画し、また観光協会を設立することによって、多くの観光客が山添村を訪れ地域の活性化に繋がることを期待いたします。厳しい社会変動の中、村づくりをどうしていくかは大きな課題です。この大きな課題に、村民の皆様とともに取り組んでいきたいと思います。今後とも深いご理解とご協力をお願いいたします。

平成22年度

予算の主な概要

未来を見つめるむらづくり

《快適で暮らしやすい環境づくり》

◆住民の皆さんのが快適な暮らしの確保と、河川

・農業用水の汚濁を防止し、自然環境の保全に努めます。

・合併処理浄化槽設置整備助成

(533万円)

◆自然環境や生活環境にやさしい循環型社会の構築をめざします。

・生ごみ減量対策補助金

(30万円)

・ごみ収集、処理委託料等

(3,212万円)

◆住民の生命・財産を守り、また安心して暮らせるむらづくりに取り組みます。

・山辺広域圏での消費防費の負担金

(1億141万円)



いきこきと活力あるむらづくり

《豊かな活力が創造できる基盤づくり》

◆電子社会の時代に対応していくため、ITの充実を図ります。

・ケーブルテレビの維持管理費等

(657万円)

《風土の香り高い教育・文化の郷づくり》

◆情報・国際化社会など時代のニーズに応えた

・遊休農地解消のための農地環境整備事業

(650万円)

・造林事業の助成金

(577万円)

(50万円)

教育や、子どもたち一人ひとりの能力や特性などに配慮した教育を推進するため、指導力の向上などにより学校運営の充実を図ります。

・情報教育に対応するためのコンピューター設備の維持管理費

(1,504万円)

・有害野生獣等被害対策費

(650万円)

◆本村の特産品となっている大和茶が、消費者に信頼される安全で安心なブランドの確立と発展をめざします。

・へき地教育研究振興大会の執行費

(230万円)

・貴重な文化資源の保存に努めます。

・文化財等の保存・継承費

(124万円)



◆児童・生徒の安全通学の為、スクールバスを運行します。

(3,664万円)

・森林の育成・管理

を効率的に進めるための基盤整備や保育事業、若者等の担い手の確保と流域を単位とした



広域的な産地体制づくりの推進などにより、安定的な林業の振興をめざします。

・森林環境税による森林環境保全緊急間伐事業

(1,400万円)

・条件不利森林公的整備緊急特別対策事業

(100万円)

・山の価値と機能を高めるための森林整備活動支援事業

(577万円)

《魅力とふれあいあるむらづくり》

◆自然・歴史・文化などの地域資源を活用しての地域活性化をめざし、住民の皆さんの活動との連携を図りながら、協働による取り組みを開催します。

・平城遷都1300年祭に因んだイベントをはじめ、むらまつり、つづしまつり、釣り大会、イワクラ七タイベント、フリーマーケットなどの実施費用

(1,374万円)



◆高齢化社会の進展に伴う交通手段の確保

・急傾斜地崩壊対策事業
(800万円)

と、通学通勤の利便性を高める公共交通機関の充実に努めます。

・廃止路線バス代替運行委託料

(1,364万円)

・福祉バス運行委託料

(1,374万円)

基本的に、「健康山添21計画」に基づく健康づくりの推進に取り組みます。

・住民健診・感染症対策等

(1,842万円)

笑顔あふれるむらづくり

《健康とやすらぎのある社会づくり》

◆次世代育成支援行動計画に基づき、家庭や子育てに夢を持ち次代を担う子どもを安心して育てることができる環境づくりに努めます。

・山添村観光協会設立補助金
(400万円)

・18歳までの医療費助成事業の実施
(652万円)

・子ども手当・児童手当の支給
(5,272万円)

・保育料の第3子以下無料化、通常保育、延長保育、一時保育
(9,698万円)

・時間延長での放課後児童クラブ
(773万円)

・チャイルドシート購入助成金
(13万円)

・妊婦健診の実施
(30万円)

◆医療費の窓口負担の一部を助成することにより、心身の健康の保持及び福祉の増進を図ります。

・老人・しおがい者、母子等の医療助成金
(5,435万円)

・障害者自立支援事業
(9,916万円)

◆高齢者が自立し、安定した生活が送れるよう、多様な就労機会や安全、快適な生活環境の確保を図ります。

・老人福祉サービス事業、介護保険等
(8,417万円)

◆新たな地域づくり活動の芽を育みながら、地域単位で活性化に取り組んでいくため、これらの活動を支える地域リーダーの育成・支援や、ネットワークづくりを行っていきます。

・地域づくり事業補助金
(30万円)

◆住民の皆さん一人ひとりが健康であることを



議会だより

平成22年3月10日～23日

〔会期14日間〕

提出議案とその審議内容



率と税額が改正されました。このことについて議員から「深刻な不況が広がり、村民の暮らしが大変になる中での引き上げだが、平成21年度も平成22年度予算でも国保運用基金から繰り入れ、村民負担を軽減したうえでの引き上げ内容となつており、

村民の暮らしを守るため精一杯努力していることを評価し賛成する。」といつた討論がなされました。〔詳しくは、11頁をご覧ください。〔施行日：平成22年4月1日〕〕

①職員の給与の特例に関する条例の制定について（全会一致で可決）

村単独で行う職員の給与削減について定めるもので、平成22年度において地域手当を支給しない内容の条例が制定されました。〔施行日：平成22年4月1日〕

②山添村課設置条例の一部改正について（全会一致で可決）

皆様方に的確かつ迅速なサービスを一層提供できるよう、課が再編成されました。〔詳しくは、13頁をご覧ください。〔施行日：平成22年4月1日〕〕

④山添村小児医療費助成条例の一部改正について（全会一致で可決）

子育て世代への経済的負担を軽減するための施策の一環として、12歳までのお子さんの医療費に対し助成制度を設けておりますが、その対象年齢を18歳までとするよう改正されました。このことについて議員から

ました。このことについて議員から「子育て世代とその家族には、世界が高い教育費の負担がかかっており、その負担軽減の取り組みは、きわめて重要となっている。本村が先駆け

⑤平成21年度山添村一般会計補正予算（第7号）について

〔⑤～⑦は一括審議。全会一致で可決。8頁参照〕

⑨平成22年度山添村国民健康保険特別会計補正予算（第4号）について

〔⑨～⑪は一括審議。全会一致で可決。8頁参照〕

⑩平成22年度山添村老人保健特別会計予算について

の要求を実現するうえで、一定の予算が確保されている。そんな中、本村では、観光協会の設立、小児医療費無料化制度の対象年齢拡充、強い農業づくり、村道や農道改修のための道路維持修繕費の補助率引き上げなど全体としてきめ細かな予算編成となつている。深刻な不況が村民の暮らしをおおつっている中、さらに村民負担軽減、村民の暮らしを守るために努力いただくようお願い申し上げ賛成する。」といつた討論がなされました。

⑥平成21年度山添村国民健康保険特別会計補正予算（第4号）について

〔⑥～⑧は一括審議。全会一致で可決。8頁参照〕

⑪平成22年度山添村簡易水道特別会計予算について

て実施することは、非常に先進的で画期的なことだと考え賛成する。」といつた討論がなされました。〔詳しくは、9頁をご覧ください。〔施行日：平成22年4月1日〕〕

⑦平成21年度山添村簡易水道特別会計補正予算（第4号）について

〔⑦～⑨は一括審議。全会一致で可決。8頁参照〕

⑫平成22年度山添村下水道事業特別会計予算について

て実施することは、非常に先進的で画期的なことだと考え賛成する。」といつた討論がなされました。〔詳しくは、9頁をご覧ください。〔施行日：平成22年4月1日〕〕

⑬平成22年度山添村簡易水道特別会計予算について

〔⑬～⑯は一括審議。全会一致で可決。8頁参照〕

⑭平成22年度山添村老人保健特別会計予算について

〔⑭～⑯は一括審議。全会一致で可決。8頁参照〕

⑮平成22年度山添村簡易水道特別会計予算について

〔⑮～⑯は一括審議。全会一致で可決。8頁参照〕

⑯平成22年度山添村下水道事業特別会計予算について

〔⑯～⑰は一括審議。全会一致で可決。8頁参照〕

③山添村国民健康保険税条例の一部改正について（全会一致で可決）

平成22年度の国民健康保険税の税

④山添村国民健康保険税条例の一部改正について（全会一致で可決）

平成22年度の国民健康保険税の税

⑤山添村国民健康保険税条例の一部改正について（全会一致で可決）

平成22年度の国民健康保険税の税

⑥山添村国民健康保険税条例の一部改正について（全会一致で可決）

平成22年度の国民健康保険税の税

⑦山添村国民健康保険税条例の一部改正について（全会一致で可決）

平成22年度の国民健康保険税の税

⑧山添村国民健康保険税条例の一部改正について（全会一致で可決）

平成22年度の国民健康保険税の税

⑨山添村国民健康保険税条例の一部改正について（全会一致で可決）

平成22年度の国民健康保険税の税

⑩山添村国民健康保険税条例の一部改正について（全会一致で可決）

平成22年度の国民健康保険税の税

⑪山添村国民健康保険税条例の一部改正について（全会一致で可決）

平成22年度の国民健康保険税の税

⑫山添村国民健康保険税条例の一部改正について（全会一致で可決）

平成22年度の国民健康保険税の税

(13) 平成22年度山添村介護保険特別会計予算について

(14) 平成22年度山添村大和高原北部地区基幹水利施設管理特別会計予算について

(9)～(14)は一括審議。全会一致で可決。(3頁参照)

(15) 平成22年度山添村後期高齢者医療特別会計予算について(賛成多数で可決。3頁参照)

このことについて議員から「後期高齢者を保険料においても、治療においても差別する制度であり、制度そのものを廃止すべきものと考える。平成22年度は、保険料があがり、高齢者世帯にとって大きな負担増となる。広域連合議会での保険料引き上げ、同時に一般会計等からの繰り入れで、村民の負担軽減にとりくむべきと考え方とする。」といった討論がなされました。

(16) 権利の放棄について(全会一致で可決)

山辺広域行政事務組合の天理消防署、各構成団体から出資されている「山辺広域振興基金」を取り崩し、当該事業の財源の一部として充当するも

のです。

(17) 人権擁護委員の推薦につき意見を求めるについて(全会一致で同意)畠本久子氏(切幡)を推薦することに同意されました。

(18) EPA・FTA推進路線の見直しを求め日米FTA推進に反対する意見書について(議員提案。全会一致で可決。)

政府が米国とFTA(自由貿易協定)交渉を促進する考えを示した。

交渉を行えば、輸入自由化を求められることは必至とみられ、関税が撤廃された場合、国内産農産物の大幅な価格低下や生産の減少は避けられない。このことは、食料自給率の低下をもたらし、国民が求める安全・安心な国内産農産物の安定的な供給が困難なものとなることから、推進に反対する意見書の採択について議員から提案されました。

(19) 核兵器の廃絶と恒久平和を求める意見書について(議員提案。全会一致で可決。)

政府において、核兵器の廃絶と恒久平和の実現のため、被爆65周年に当たる本年開催の核拡散防止条約運用検討会議に向けて、実効ある核兵

器廃絶の合意がなされるよう、意見書の採択について議員から提案されました。

(20) 選択的夫婦別姓制度の導入に反対する意見書について(議員提案。賛成多数で可決。)

法務大臣が、選択的夫婦別姓を柱とする民法改正に積極的な姿勢を示した。夫婦別姓を許せば、家族の一体感が損われ、子どもに与える精神的影響もはかり知れず、事実婚を増加させ、離婚の増加や婚姻制度の崩壊をもたらすおそれがあることから、民法改正に反対する意見書の採択について議員から提案されました。

このことについて「女性の社会進出が進む中、結婚による姓の変更が働く女性に不利益を与えており、また、姓を変えることが自分らしさを失うと感じている。結婚を個人の尊厳と両性の本質的平等のうえになりたつことを保障していることからも、選択的夫婦別姓制度を導入することになると考へ、意見書を提出することに反対する。」といった討論があつた一方、「家族が同じ姓を名乗る日本の一體感ある家庭が、健全な心を持つ子どもたちを育てている。夫婦

一般質問と答弁の要旨

議員質問

山添村観光協会設立などをきっかけに、攻勢的な観光開発のとりくみを(奥谷和夫議員)

観光ボランティアの会が案内するマスメディアで村が取り上げられる機会も増えています。

今年は、観光協会の立ち上げも予定されており、飛躍の年になると考え、以下4つの方向で提案します。

1. 村の魅力をみがくこと

耕作放棄地をなくす活動に支援を

2. 村の魅力を知らせること

① 絵葉書の作成

② 観察者向けのリーフレットやパンフレットの作成

3. 「日本で最も美しい村」連合への加盟

4. 「小さくとも輝く自治体フロー

別姓導入は、選択的とはいえば明治以来の夫婦一体となつた家族制度といふ良き伝統を壊してしまい、戸籍制度も崩壊する恐れがあるため、意見書を提出することに賛成する。」といった討論がなされました。

ラム」の誘致若しくは近畿、県レベルでのフォーラムの開催

【村長答弁】

耕作放棄地の防止については、本年度から、農地環境整備事業など様々な事業に取り組んでいるところです。また、耕作放棄地再生利用緊急対策により、農地の受け手が行う荒廃農地の再生や、再生農地を利用する就農者に対し関係機関と連携しながら、必要なフォローアップをしていくつもりです。やはり、地域の人々が自ら立ち上がり、自らの地域あるいは村を発展させるために努力しておられることが、この姿が一番大切なことだと思います。今後もこうした姿で地域活性化を進めていき、また行政もできる限りのことをしていきたいと思っています。

次に、絵葉書やリーフレットの作成ですが、特に絵葉書については具体的に企画してやつていきたいと思います。また、リーフレットは、大川、神野山、花香房など色々ありますが、個別の物がいいのか、まとまつた物がいいのか、検討しながら、分かりやすく発信できる物を作成したいと考えています。

それから、日本で最も美しい村連合への加盟について、是非とも研究

をしてみたいと思います。

最後にフォーラムの件ですが、宿泊あるいは会場など大変難しい面がありますが、奈良県だけのあるいは近畿地区だけのフォーラムといった、小規模なフォーラムを考えたらいいかと思っています。

【議員質問】 有害鳥獣(イノシシ)の対策について (今北義伯議員)

有害鳥獣の対策については、数年以上前から村の取組として、駆除に対する助成をして頂き、ある程度の効果というのか成果は上がっていると思いますが、今後は地域ぐるみの対応が必要と思われ、以下の提案をしますが村長の考えはどうか。また、最近の捕獲数はどれくらいか。

1. 里山草刈りやクヌギ等の植栽を推進すること。

2. 木や竹の柵から電柵などの半永久的なものにするため、関西電力の協力、村民へのPRなど地域的な取り組みが必要である。

【村長答弁】

捕獲数は、平成20年度で、イノシシが206頭、シカが16頭、アライグマが6頭です。予算にあつては、平成20年度には3百23万円、平成21

年度には4百65万円、それから平成22年度の予算は6百50万円計上して

おり、年々増額しております。やは

り農業は自己防衛をしてもらわなければならず、草刈りなどの防護策な

どを共同作業で行つていただくことが大切であります。営農の中で有害鳥獣の被害が耕作意欲をなくすこと

に繋がるので、そういうことに付いて、今まで以上に真剣に取り組んで、共同で防護する方法を考えていきたく思います。

3月3日	正副議長並びに各委員長会議	10日	第1回定例会開会
23日	文教厚生委員会	18日	むらづくり特別委員会
15日	総務委員会	12日	文教厚生委員会
11日	文教厚生委員会	10日	全員協議会
10日	全員協議会	10日	第1回定例会開会
11日	文教厚生委員会	11日	文教厚生委員会
12日	文教厚生委員会	12日	文教厚生委員会
15日	文教厚生委員会	15日	文教厚生委員会
18日	文教厚生委員会	18日	文教厚生委員会
23日	文教厚生委員会	23日	文教厚生委員会
	全員協議会		全員協議会
	第1回定例会閉会		第1回定例会閉会

◎議会のあゆみ

補正予算の内容

(単位:千円)

⑤平成21年度山添村一般会計補正予算(第7号)

補正前の額	補正額	計
3,116,384	15,308	3,131,692

災害復旧に伴う時間外勤務手当、電算システム改修、急傾斜地崩壊対策事業の事業量の増による増額
繰越明許費の設定

⑥平成21年度山添村国民健康保険特別会計補正予算(第4号)

【事業勘定】

補正前の額	補正額	計
426,278	3,706	429,984

診療報酬の増額

【診療施設勘定】

補正前の額	補正額	計
142,130	8,700	150,830

医薬品の購入等による増額

⑦平成21年度山添村簡易水道特別会計補正予算(第4号)

補正前の額	補正額	計
174,560	1,851	176,411

簡水施設の修繕に対する助成による増額

未来を担う子どもたちのために

平成22年度から

医療費助成制度が18歳まで拡充されました

今年4月から県内市町村に先駆けて、本村在住の0歳から18歳到達後の最初の3月31日までにある児童の医療費（保険適用分）を助成します。

この村単独となる新たな助成対象枠の拡大は、子育てによる経済負担の軽減と、安心して子育てが出来る環境を整えることで、山添村の未来を担う子どもたちの健全な育成を図り、若者定住につなげようとするものです。

昨年10月の時点では、通院・入院とも所得制限なしに小学校6年生までの医療費助成を行っている

のは、県内でも本村を含む2村のみとなっていましたが、対象者を拡大することによって、日本全国でも数少ない医療費助成を実施する市町村となりました。

手続き方法は!?

- 現在小児医療費助成の対象（0歳児から小学6年生）となつている方は、引き続き助成の対象となります。手続きは、不要です。
- 中学1年生から18歳到達後の最

初の3月31日までにある子どもとの保護者へは別途手続きのお知らせをしておりますので、ご覧ください。（平成22年4月1日以降の保険適用診療分の医療費の領収書を申請書に添えて山添村役場住民課窓口まで申請していただきます。）

改正前

『小児医療費助成制度』
0歳～小学校卒業まで

改正後

『児童医療費助成制度』
0歳～18歳到達後の
最初の3月31日まで



平成22年4月から、児童手当制度に代わり子ども手当制度が始まりました。

子ども手当は、次代の社会を担う子どもの健やかな成長を社会全体で応援するために、

中学校修了までの子どもを養育している方に、子ども1人につき月額13,000円を支給する制度です。

これまでの児童手当制度は、

小学校修了前の子どもが対象で、養育している方の所得制限もありました。今回の子ども手当は、中学校修了前まで支給対象が拡大し、所得制限もな

くなりました。

手当の支払期月は、6月・

10月・2月で、前月までの4か月分を子ども手当としてお

支払いします。ただし、本年

6月は、4月分と5月分のみのお支払いとなります。これまでの児童手当の受給資格者

については、平成22年2月分・3月分を子ども手当を支給する6月にお支払いします。

平成22年4月から

子ども手当の 支給が始まりました。



子ども手当を受給するためには…

◆児童手当を受給者していた方で、0歳から中学1年生までの子を養育している方

↓自動的に子ども手当を受給することができるるので申請手続きは必要ありません。

◆児童手当を受給者していた方で、0歳から中学1年生までの子と中学2年生、中学3年生を養育している方

↓住民課窓口にて申請手続きが必要です。（該当する方へは別途お知らせします。）

◆児童手当を受給されていなかつた方で、中学2年生、中学3年生を養育している方

↓住民課窓口にて申請手続きが必要です。（該当する方へは別途お知らせします。）

◆平成22年4月以降に子どもが出生した方及び平成22年4月以降に本村へ転入された方で、0歳から中学修了前までの子どもを養育されている方

↓子ども手当の受給対象となりますので隨時、住民課窓口にて申請手続きが必要となります。

◆所得制限により児童手当の受給が出来なかつた方

↓新たに子ども手当の受給対象となりますので、住民課窓口にて申請手続きが必要です。（該当する方へは別途お知らせします。）

◆公務員の方

↓児童手当と同じく職場での受給となります。

◆詳しい内容についてのお問い合わせは… 住民課 ☎ 085—0046

平成22年度の 国民健康保険税の税率が決まりました

住民課 ☎85-0044

平成22年度の国民健康保険税の税率及び課税限度額が決定しましたのでお知らせします。

	すべての加入者の方		40歳~65歳の方
	医療分	支援金分	介護分
①所得割 (被保険者の所得額-33万円)に乘じる率	100分の 4.0	100分の 1.7	100分の 1.6
②資産割 被保険者の固定資産税額に乘じる率	100分の22.5	100分の 9.5	100分の11.2
③均等割 被保険者1人あたりの年額	17,800円	7,200円	9,100円
④平等割 1世帯あたりの年額	16,400円	6,400円	5,500円
課税限度額	50万円	13万円	10万円

国民健康保険税は、毎年4月1日現在国民健康保険に加入している人に課税されます。

(年度途中に加入された場合はその月分から、脱退された場合はその前月分まで)

各世帯の年間保険税額は、①所得割、②資産割、③均等割、④平等割の合計額となります。なお、40歳以上65歳未満（介護保険の第2号被保険者）の国民健康保険加入者は、医療分・支援金分と介護分を合わせて納めていただくことになります。

* 平成22年度国民健康保険税は7月に通知します。

* 社会保険に加入された時はすみやかに届出をお願いします。



“倒産・解雇などによる離職”(特定受給資格者)や“雇い止めなどによる離職”(特定理由離職者)をされた方へ

平成22年4月から国民健康保険税が軽減されます

Q. 軽減額は？

A. 国民健康保険税は、前年の所得などにより算定されます。軽減は、前年の給与所得をその30／100とみなして行います。
※具体的な軽減額などは、住民課までお問い合わせください。

Q. 対象者は？

A. 離職の翌日から翌年3月末までの期間において
①雇用保険の特定受給資格者
(例：倒産・解雇などによる離職)
②雇用保険の特定理由離職者
(例：雇い止めなどによる離職)
として失業等給付を受ける方です。

Q. 軽減期間は？

A. 離職の翌日から翌年3月末までの期間です。
※雇用保険の失業等給付を受ける期間とは異なります。
※国民健康保険に加入中は、途中で就職しても引き続き対象となりますが、会社等の健康保険に加入するなど国民健康保険を脱退すると終了します。

Q. 制度が始まる前の失業は対象？

A. 制度が始まる前1年以内(平成21年3月31日以降)に離職された方は、平成22年度に限り国民健康保険税が軽減されます。
※ただし、平成21年度の保険税は対象となりません。ご了承ください。

軽減を受けるには申請が必要です。詳細につきましては、住民課までお尋ねください。

家庭用生ごみ処理機の購入補助をしています！

◆交付条件

- ・村内に住所があり、かつ村内に処理機を設置した方。

- ・平成20年8月1日以降に購入された方で、処理機を適正に維持管理し、処理機により堆肥化されたものを活用している方。
- ・処理機の設置後、使用状況調査に協力している方。

※補助金の交付は、1世帯1台限りとしますが、補助金の交付を受けてから5年以上が経過して、使用不能と認められる場合の買い換えについて対象となります。

◆補助金額

購入金額の3分の1の金額で、2万円を限度とします。

◆申請方法

次の2つを用意して、役場地域振興課窓口で、申請してください。

- ・家庭用生ごみ処理機購入領収書

- ・処理機の性能が分かるもの（カタログ等）

◆問い合わせ

地域振興課 ☎ 85-0047



生ごみを家庭で処理して快適環境

○キッチンや部屋の生ごみの匂いが、気にならなくなります！

83%の方が、匂いが気にならないと回答。

○生ごみに虫がわきません！

100%の方が、虫がわかないと回答。

その他にも、生ごみの量が減る、
生ごみを堆肥化するのに便利などの
意見多数。

※山添村モニターアンケートより

★生ごみ処理機には、バイオ式と乾燥式の2種類があります。

メーカーにより形状は異なりますが、価格は約5～7万円です。

今年度も山添村では、家庭から排出される生ごみの減量と堆肥化を図ることを目的に、生ごみ処理機を購入された方へ、代金の一部を補助します。

地域福祉に関する調査について

★★★ 実施要領 ★★★

1. 調査対象地区…山添村全世帯
 - ※平成22年度は、伏拝・助命・箕輪・大塩・堂前から順次開始予定
2. 調査時期…平成22～24年度（予定）
3. 実施方法…訪問による聞き取り調査
4. 調査員…役場職員
 - 委託相談支援事業所職員
 - 村内関係事業所職員

本村では、

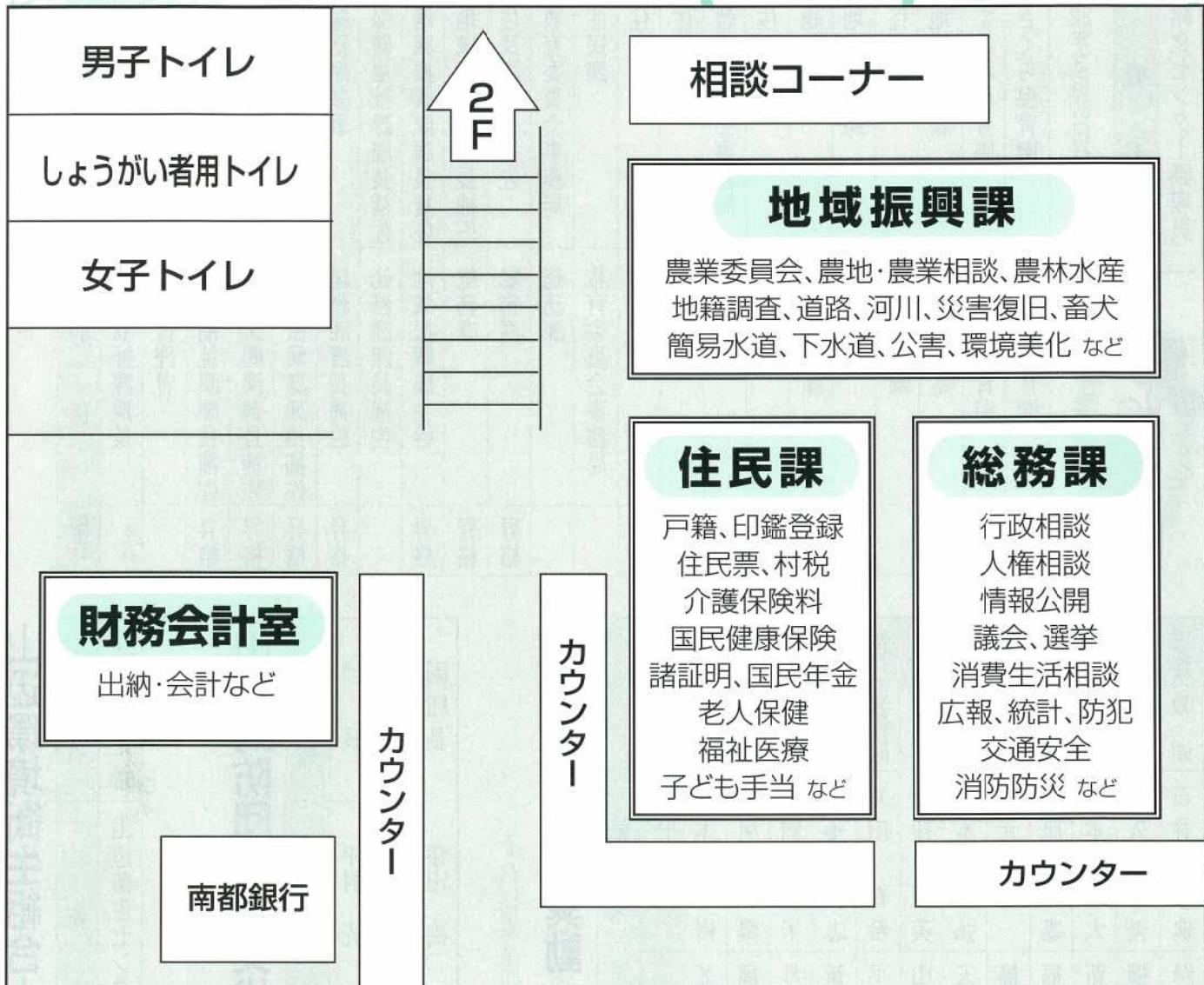
誰もが安心して暮らせる地域社会の実現
慣れ親しんだ地域に生きる
～支え合いの村づくり～

を目標に福祉施策の推進を図っています。

平成22年5月から、左記の要領にて訪問による地域福祉に関する調査を実施する予定ですので、村民の皆様のご協力をお願いいたします。

【問い合わせ】保健福祉課 ☎ 85-0045

課再編成に伴い 役場庁内の配置が換わりました。



窓口対応などの充実を図るとともに、住民の皆様に的確で迅速なサービスを提供できるよう、課が再編成されました。

この再編成により、各課のグループ制が廃止され、総務グループが総務課へ。住民グループが住民課へと変わりました。また、地域振興課にありました経済環境グループ、地域づくり推進グループも廃止され、地域振興課とな

りました。

財務会計室、保健福祉課については、従来と変更はありません。

この課の再編成に伴い、役場庁内の配置も上図のとおり変更いたしました。

より一層のサービス向上に努め、迅速な対応に心掛けますのでよろしくお願ひいたします。

役場1階 案内図

村職員人事異動

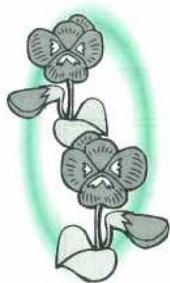
平成22年4月1日付

氏名	新任	前任	
岩本 光代	住民課課長	保健福祉課課長	
岡村 啓	保健福祉課課長	会計管理者	
奥西 守	保健福祉課課長	会計管理者	
奥谷 博文	保健福祉課參事	保健福祉課課長補佐	
今本 俊二	地域振興課參事	地域振興課課長補佐	
井久保 好信	総務課參事	地域振興課課長補佐	
小久保 薫	保健福祉課課長補佐	総務課課長補佐	
茶谷 久二子	地域振興課課長補佐	地域振興課課長補佐	
植田 誠輝	地域振興課課長補佐	地域振興課主幹	
中田 和美	住民課課長補佐	総務課	
今窪 達也	教育委員会事務局	総務課	
安上 昌利	住民課	総務課	
大西 重彦	住民課	総務課	
椋本 泰明	教育委員会事務局	総務課	
畑中 純子	教育委員会事務局	総務課	
中田 初美	住民課	総務課	
井ノ尾 正樹	総務課	総務課	
岡 真也	地域振興課	地域振興課	
吉矢 真起	住民課	地域振興課	
藤本 泰弘	地域振興課	保健福祉課	
東浦 美貴子	すみれ保育園	財務会計室	
辰巳 千恵	さくら保育園	すみれ保育園	

退職者

平成22年3月31日付

給食センター調理員



山辺環境衛生組合人事異動

平成22年4月1日付

山添消防団幹部交代

平成22年4月1日現在

役職	新任	前任	
団長	中村 光一（西波多）		
副団長	中岡 寛（三ヶ谷）		
副団長	窪田 尚二（峰寺）		

教職員等人事異動

平成22年4月1日付（退職は平成22年3月31日付）

出迎役	山添中学校				やまぞえ小学校				職名	転入	転出		
教頭	事務職員	講師	教諭	校長	事務職員	養護講師	教諭	教諭	校長	氏名	前任校	転出校	
石井 宏典	西久保里美	榎本泰大	山元伸嘉	章弘	山本有希	北田伊藤貴代志	井岡千佳子	井浦環	松本一樹	中岡窪田尚二（峰寺）	中岡窪田尚二（峰寺）		
県教育委員会	柳生小学校	新採用	講師	教諭	榛原中学校	天理市教委	新採用	講師	教諭	中西新子	中西新子	中西新子	
教頭	事務職員	講師	教諭	校長	事務職員	養護教諭	教諭	教諭	校長	奥坊耕一	奥坊耕一	奥坊耕一	
楠 昌浩	中窪 明美	西岡 明希	平畠 恵理香	退職	高松いづみ	小鍛冶光弘	中西久美	浅田正喜	都祁小学校	二階堂小学校	二階堂小学校	二階堂小学校	
山辺高校	やまぞえ小学校	退職	職	職	登美ヶ丘北中学校	平城西中学校	退職	退職	職	職	職	職	



4月7日、やまぞえ小学校で入学式が行われ、新入生21名が入学しました。

新入生は、名前を呼ばれると元気な声で返事。校長先生から教科書を受け取つて、これから新しく始まる小学校生活に胸ふくらませているようでした。

21名

学校でも入学式が行われ、21名の新入生が入学しました。

中学校では、勉強に部活動と忙しい学校生活を過すことになりますが、充実した3年間にしようと目を輝かせていました。

これから、未来に向かつてはばたいて行く子どもたち。地域ぐるみでその成長を見守り、応援していきたいものです。



4月は新たなスタートの季節

小学校・中学校で入学式

→練習の成果！
有志による演芸



←持ち寄った
作品の展示

4月11日に行われた上津老人クラブによる上津花見の宴は、笑い声が絶えない催となりました。

今年1月から始まつた有志で行う演芸、自分のお気に入りのお披露目会など会場は活気にあふれていました。どれも『気を張らずに！』という趣旨のもと、みんなが楽しんでいる様子でした。

笑顔は元気の源です。健康で楽しく生活するために、このような催しが村内中で行われるといいですね。

笑顔の花が咲いた上津花見の宴

地域の元気が
いっぱい

50年ぶりに里帰り 神野寺 銅造菩薩半跏像

明治42年に国指定の重要文化財となり、奈良国立博物館へ寄託されている銅造菩薩半跏像が、4月8日、神野山にある神野寺に、里帰りしました。山添村民俗資料館が才



半世紀ぶりに故郷へ帰ってきた菩薩像の顔は、微笑みを浮かべているように見えました。



一度は山添村へ帰つて来られましたが、神野寺への里帰りは約50年ぶりとなります。

一
ブ
ン
し

たとき、た
ま
た
く
れ
ま
し
た
が、
神
野
寺
へ
の
里
帰
り
は
約
50
年
ぶ
り
と
な
り
ま
す。

半世紀ぶりに故郷へ帰つてきた菩薩像の顔は、微笑みを浮かべているように見えました。

今月の情報

INFORMATION

市外局番 ☎ 0743

役場へご用の節は、迅速・便利な直通ダイヤルをご利用ください。

・総務課

• 85-0041

・住民課

• 85-0043

0044

0046

・財務会計室

• 85-0416

・地域振興課

• 85-0047

0048

・保健福祉課

• 85-0045

0335

・教育委員会事務局

• 85-0049

コンビニ・ペイジー・ クレジットカードでも 納付できる自動車税

(軽自動車は除く)

◆休日自動車税納付・相談窓口
休日窓口を次のとおり開設します
のでご利用ください。

○日 時

5月29日(土)、30日(日)

午前9時～午後5時

○場 所

奈良県税事務所(自動車税第1課)

☎ 0742-26-1177

高田県税事務所

☎ 0745-22-1701(代)

桜井県税事務所

☎ 0744-43-3131(代)

吉野県税事務所

☎ 0746-32-2687

なお、平日の午前8時30分から午

後5時15分までの時間帯は、各県税

事務所において各種県税の納付、相

談を承っています。

※ペイジー・インターネットバンキングやATM
などで電子的に支払いを行なうサービス

住所を変更された場合は、奈良県
税事務所(自動車税第1課)へご連絡ください。なお、県内で住所変更
された方又は他都道府県から転入された方で県外ナンバーの自動車をお
持ちの方は、運輸支局ですみやかに
変更手続をしてください。

交通安全協会天理支部では、優良運転者を選考し、表彰しています。
支部協会の会員で次の条件に該当する人は申請できます。(表彰人員には制限があります)

○対象

①支部表彰
自動車(原付を含む)を運転し、6年以上無事故・無違反で、すでに中級顕彰を受け、なおその後、無事故・無違反の人。

②特別優良運転者表彰(ベストドライバー)
上級顕彰及び支部表彰を受け、10年以上無事故・無違反で、免許停止処分を受けたことのない人。

○申請方法
所定の申請書にて申請してください。(天理警察署内支部協会窓口にあります)

山添村文化協会発表会を開催します

山添村文化協会に加入している演芸・文化団体の会員が一堂に会し、年に一度、日頃の練習や作品づくりの成果を発表します。

ご近所顔見知りの方々の熱演・力作をどうぞご覧ください。

●と き／4月25日(日)

午後1時40分～午後4時頃

●と こ ろ／ふるさとセンター ふれあいホール

●問い合わせ／教育委員会事務局



高齢者の 悩み事相談

高齢者とその
家族が抱える悩
みごとにに関する
相談に応じます。

相談は無料で秘
密は堅く守られ
ます。

お気軽にご相
談ください。

◆一般相談〈予約不要〉

生きがい、家族・家庭相談、就業など

○日 時

月曜日～金曜日
午前9時～午後5時

◆専門相談〈予約制30分〉

弁護士による、財産・権利・相

○日 時

月曜日～金曜日
午前9時～午後5時

応急手当講習会

家族が意識不明になつたら
「あなた」はどうしますか。

消防署では、心肺蘇生法やAED(自動体外式除細動器)の使用を学んでいただく救命講習会を実施しています。是非ご参加ください。

- 日 時 5月9日(日) 午前9時～12時
- 場 所 山添消防署
- 内 容
- 申込期限 無料
- 申込員 先着20名
- 対 象 村在住・在勤・在学の方

毎月11日は「人権を確かめあう日」です。

5月11日(火)午前9時～11時30分まで振興センターにおいて「行政相談・人権相談」を開設します。お気軽にご相談ください。

- 問い合わせ 総務課 ☎ 85-0041



○日 時 第1・2・4火曜日
午後1時～午後4時

○場 所 (両相談とも)

奈良県高齢者総合相談センター
橿原市大久保町320-11

○その他

詳細は、奈良県高齢者総合相談センターホームページを検索ください。高齢者関係の図書・ビデオの閲覧・貸出も行っています。

○問い合わせ

奈良県高齢者総合相談センター
(シリバー110番)

☎ 0744-129-0110

○日 時 5月15日(土)
午後2時～4時30分

○場 所 なら100年会館 中ホール
奈良市三条宮前町7番1号
☎ 0742-34-0100

○内 容

・特別講演

(午後2時10分～3時)

「患者やメディアへの啓蒙が必要だ」

コラムニスト 勝谷誠彦氏

・パネルディスカッション
AED(自動体外式除細動器)
の取り扱い等の応急手当

○応募先・問い合わせ
〒634-8502
橿原市内膳町5-5-8

奈良県医師会救急医学会あて
☎ 0744-22-8502

奈良県救急医療 フォーラム

(午後3時10分～4時20分)
「奈良県の救急医療の現状」

○参加費 無料

○募集人数 400人

○募集期間 4月30日(金) 当日消印有効

奈良県医師会救急医学会では、
救急医療への適正な受診啓発を図
ることを目的に県民を対象にしたフォー
ラムを次のとおり開催します。

○応募方法 往復はがきの往信のウラに、①「参
加希望」、②「住所」、③「氏名」、④
年齢、⑤電話番号、⑥参加希望人
数(1枚のはがきで2名まで参加
を受付けます。)、返信才モテに
あなたの住所・氏名を記入の上、
次の応募先へ。応募多数の場合は
抽選となります。

○応募先・問い合わせ

〒634-8502
橿原市内膳町5-5-8

奈良県医師会救急医学会あて
☎ 0744-22-8502

「憲法週間」記念

無料法律相談

奈良弁護士会では、次のとおり

憲法週間記念行事を実施します。
予約制・先着順で、相談時間は1
人30分間となります。

○日時・場所

5月12日(水)
午前9時～12時
午後1時～4時
奈良弁護士会

○予約受付期間

4月19日(月)～5月10日(月)
(土・日・祝日は除く)

○電話予約先

0742-22-2035
奈良弁護士会

5月10日(月)

午前9時～12時
午後1時～4時

大和高田市大中106-2
経済会館

奈良市中筋町22番地の1

子ども救急電話相談

急な発熱など子どもの急病時に

受診した方が良いのか?

様子をみても**大丈夫**なのか?

看護師(必要に応じて小児科医)が

電話で**アドバイス**します。



プッシュ回線・携帯からは

#8000

ダイヤル回線・IP電話からは

0742-20-8119へおかけください。

- 相談日時 平日…午後6時～翌朝8時
土曜日…午後1時～翌朝8時
日・祝日・年末年始(12/29～1/3)
…午前8時～翌朝8時

- 対象者 15歳未満の子ども

この電話は、あくまで相談・助言を目的とするものです。

症状が重く、救急車が必要な場合は、119番へ通報をお願いします。

大雨などの気象警報を 市町村ごとに発表します！



気象庁では、平成22年5月27日(予定)から、警戒の必要な地域をよりわかりやすくするため、気象警報・注意報を市町村ごとに発表します。例えば、山添村に災害発生のおそれがある場合には、これまで、山添村を含む「奈良県」、「北部」、あるいは「北東部」に対して警報・注意報を発表していますが、平成22年5月27日(予定)からは、「山添村」と明示して発表します。これによりお住まいの場所が警戒の対象となっていることがわかりやすくなります。

また、大雨警報を発表する際には、特に警戒が必要な災害を、「大雨警報(土砂災害)」、「大雨警報(浸水害)」のように警報名を具体的にお知らせします。

大雨や洪水などの警報は、テレビやラジオなどで放送されます。この際、画面の文字数や読み上げ可能な文章の範囲内でよりわかりやすく伝えるため、これまでどおりの表現で放送される場合があります。

市町村ごとの詳細な内容は、気象庁ホームページ(アドレス
<http://www.jma.go.jp/>)や国土交通省防災情報提供センターの
携帯電話サイト(<http://www.mlit.go.jp/saigai/bosaijoho/index.html>)に掲載予定です。



防災情報提供センター
携帯端末用QRコード

◆問い合わせ 奈良地方気象台防災業務課 **0742-22-2556**

山添川柳教室

森田 和夫選

三月句会より

しなやかな酌で男の骨を抜く

喜寿の坂女の強さ効いてくる

もてなしの心が生んだなじみ客

春を待つじつとがまんのお水取り

長雨にそわそわしている春の鍬

あいまいな記憶へ胡椒なじませる

近頃は子の意見がと親に効く

居眠りを笑いころげるペンの芯

肩の凝りほぐすと明日が見えてくる

喜寿の坂女の強さ効いてくる

もてなしの心が生んだなじみ客

春を待つじつとがまんのお水取り

長雨にそわそわしている春の鍬

あいまいな記憶へ胡椒なじませる

近頃は子の意見がと親に効く

居眠りを笑いころげるペンの芯

肩の凝りほぐすと明日が見えてくる

喜寿の坂女の強さ効いてくる

もてなしの心が生んだなじみ客

春を待つじつとがまんのお水取り

古川 洋子
飯田 翠子
西久保正義
松岡きみよ
福森 桂子
今中 幸子
森田 和夫
井久保和子
東 寛

沈丁の香にふりかへる散歩道
茎立ちてより忙しき農事かな
試歩の杖芝に置き去り土筆摘む
健気にも老梅みごと咲きにけり
月ヶ瀬は梅に活計を託しけり
涅槃図の前の法話に畏まる
土佐に来て三兄弟の温め酒

松岡 多都
向井キミ子
今西眞佐男
今谷 三郎
浦窪 悅子
植田 多喜
奥谷 美代
田畠 東
西浦 温子
中西 千加
奥西ハルエ
茂代 和子

磐座はいま囁りの増堀なる
並び咲く淡き瑠璃色大ふぐり
たんぽぽの絮吹くほっぺふくらまし
種袋音よき花も美しからん
簾は小雨に煙り簾鳴ける
相伝の山に皆出て植林す

山添俳句教室

新子 满州男選

三月句会より

沈丁の香にふりかへる散歩道
茎立ちてより忙しき農事かな
試歩の杖芝に置き去り土筆摘む
健気にも老梅みごと咲きにけり
月ヶ瀬は梅に活計を託しけり
涅槃図の前の法話に畏まる
土佐に来て三兄弟の温め酒

松岡 多都
向井キミ子
今西眞佐男
今谷 三郎
浦窪 悅子
植田 多喜
奥谷 美代
田畠 東
西浦 温子
中西 千加
奥西ハルエ
茂代 和子

磐座はいま囁りの増堀なる
並び咲く淡き瑠璃色大ふぐり
たんぽぽの絮吹くほっぺふくらまし
種袋音よき花も美しからん
簾は小雨に煙り簾鳴ける
相伝の山に皆出て植林す

5月分 生涯学習カレンダー

日(曜日)	学習メニュー	時 間	対象者	主催(申込先)	開催場所	備 考
2(日)	楽しく描こう	13:30 ~16:00	どなたでも	波多野公民館	波多野公民館研修室	持用品 鉛筆、消しゴム等
7(金)	気功教室	10:00 ~11:30	どなたでも	波多野公民館	波多野公民館研修室	参加費1,000円 (1回につき)
8(土)	リラックスヨガレッスン	14:00 ~15:00	どなたでも	豊原公民館	豊原公民館ランチルーム	参加費1,000円 (1回につき)
9(日)	母の日『おしゃれでキュートなカンタンコサージュ作り!』	13:30 ~16:30	小学3年~中学3年生	東山公民館	東山公民館大会議室	材料費300円
18(火)	季節のお料理教室 メニューはおたのしみ	9:30 ~13:00	どなたでも	波多野公民館	豊原公民館調理室	エプロン、三角巾等持参 参加費1,000円
21(金)	気功教室	10:00 ~11:30	どなたでも	波多野公民館	波多野公民館研修室	参加費1,000円 (1回につき)
22(土)	リラックスヨガレッスン	14:00 ~15:00	どなたでも	豊原公民館	豊原公民館ランチルーム	参加費1,000円 (1回につき)

教育委員会☎85-0049/歴史民俗資料館・波多野公民館☎85-0250/東山公民館☎86-0001/豊原公民館☎87-0001

つつじまつり

とき 5月3日(月)～4日(火)
午前10時～午後3時

ところ 奈良県立自然公園
フォレストパーク神野山

イベント内容

- 3日 ふるさとの店バザー、布目和太鼓、
山添中学校吹奏楽部の演奏、
野点でお茶会、
ウォークラリー ほか



- 4日 ストリートバンド演奏、ヨーヨーつり
伊賀琉真太鼓 ほか

問い合わせ 緑の文化協会
☎87-0285

フリーマーケット やまぞえ市場



とき 5月23日(日)
午前10時～午後3時 (雨天中止)
ところ 花香房駐車場
(名阪国道 山添IC降りてすぐ)

出店品目 農産物、特産品、雑貨、日用品など

◆問い合わせ 山添村商工会事務局 ☎85-0033 FAX85-0035

編集後記

4月になり、新しい年度がスタートしました。この時期になると、新社会人になったころを思い出します。学生気分が抜けきらず、よく上司に注意されていました。今となつては、その注意されたことが、今に生きています。新しい年度になりました。心機一転、がんばります。

むらのうごき

平成22年4月1日現在 ()は前月比

◇人口	4,331 人	(△15)
男	2,091 人	(△11)
女	2,240 人	(△ 4)
◇世帯数	1,327世帯	(- 6)
◇3月中の移動		
出生	2人	死亡 6人
転入	13人	転出 24人

※山添村に住所がある人の動きを表しています

永年村のために尽くされ
ありがとうございました。
心からご冥福をお祈り致します。
※ご遺族の了承が得られた方のみ掲載しています。

お悔やみを申し上げます
(3月届出分)